

# 取扱説明書

## ギアレレンチ 品番：#41102～4 型式：MPZ

### 1, 使用目的

- ・本機は大型車のホイールナット、袋ナットの脱着を行なう為の工具です。

### 2, 注意事項

#### △警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重症を負う危険性があるもの。)

- ① **延長パイプは使用しない**で下さい。過度の入力トルクがかかり、本機破損の原因になります。トルクは、手力×距離で得る事が出来ます。ナットを締める時は、付属のハンドルを**縮めて**使用するので、ハンドル長さ33cmで手入力121kgまでの荷重(最大入力392N・m(40kgf-m))で使用して下さい。又、延長パイプを使用し、本機が破損してもクレーム対象にはなりません。
- ② 内部歯車保護の為、本機には**安全ピン**が付いています。入力トルクオーバーで安全ピンが曲がるか、折れた時は、新しい物と交換して下さい。**絶対に他の物を安全ピンの代替として使用しない**で下さい。本機破損の原因になります。
- ③ 入力時、ハンドルに力を入れている時は急に手を離さないで、**ゆっくりと手の力を抜きハンドルを離して**下さい。一度に手の力を抜いてハンドルを離すと、**反動で入力の反対方向に跳ね返り、顔や体に怪我をする恐れ**があります。
- ④ **過度の入力トルクがかかると安全ピンが折れて**、作業者が転倒し、怪我をする恐れがあります。必ず、**安定した姿勢で軸に対して垂直**に回して下さい。無理な姿勢では、作業をしないで下さい。
- ⑤ ハンドルは付属品を使用して下さい。市販の他のハンドルは、使用しないで下さい。事故、故障の原因になります。
- ⑥ 不意のパンク等で、やむを得ず車道で本機を使用する時は、周囲の安全を確認して、非常停止板を設置して下さい。重大事故につながる恐れがあります。

#### △注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又は、製品の重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ① **本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止**して下さい。
- ② **分解、修理、改造は決して行わない**で下さい。本来の能力が発揮出来なくなる恐れがあります。又、事故につながる恐れがあります。
- ③ ハンドル操作は、必ず両手で行なって下さい。決して、**ハンドルを足等で操作したり、叩かない**で下さい。過度の入力トルクがかかり、本機破損の原因になります。又、ホイールより本機の抜け落ちや、安全ピンの破損により怪我をする恐れがあります。
- ④ 作業時は、ヘルメット、安全靴、保護眼鏡、手袋等を着用して下さい。
- ⑤ **操作方法を熟知していない人には、使用させない**で下さい。
- ⑥ 雨ざらしにしたり、湿気を帯びたまま、収納しないで下さい。本機の能力が落ち、故障の原因になります。
- ⑦ **本機を投げたり、乱暴に扱わない**で下さい。
- ⑧ 本機は、**ホイールナット、袋ナットの脱着を行なう為の工具**です。他の用途には決して使用しないで下さい。

### 3, 仕様

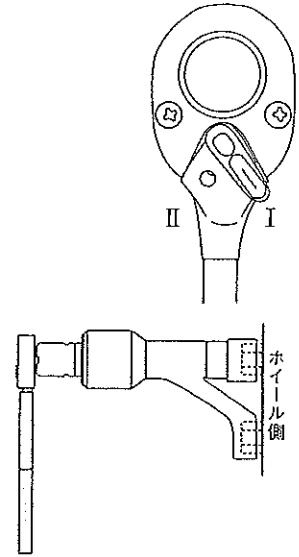
- ・出 力：3334N・m(340kgf-m) 25.4mm凸角
- ・入 力：～392N・m(～40kgf-m) 12.7mm凹角
- ・倍 率：12：1
- ・自 重：MPZ-A(#41102)：12.5kg
- ・ MPZ-T(#41103)：12kg
- ・ MPZ(#41104)：11kg
- ・メタルケース寸法：W190×L360×H90mm
- ・付 属 品：41・21ソケット、ハンドルA12、安全ピン2ヶ
- ・ MPZ-A(#41102)にはカットムーバー(CTM30S)、
- ・ MPZ-T(#41103)にはトルクレンチ2本(左右)が付いています。

### 4, 使用開始前点検

- ・指定の安全ピンが確実に取り付けられている事を確認して下さい。変形、破損している場合は、直ちに交換して下さい。
- ・本機に、割れ、カケ、曲がり、ヒビ、無負荷での空転作業等で異常がある場合は、使用しないで下さい。
- ・平らで、安全な場所で作業をして下さい。又、**作業者以外は、作業場所に近付けさせない**で下さい。

## 5, 使用方法

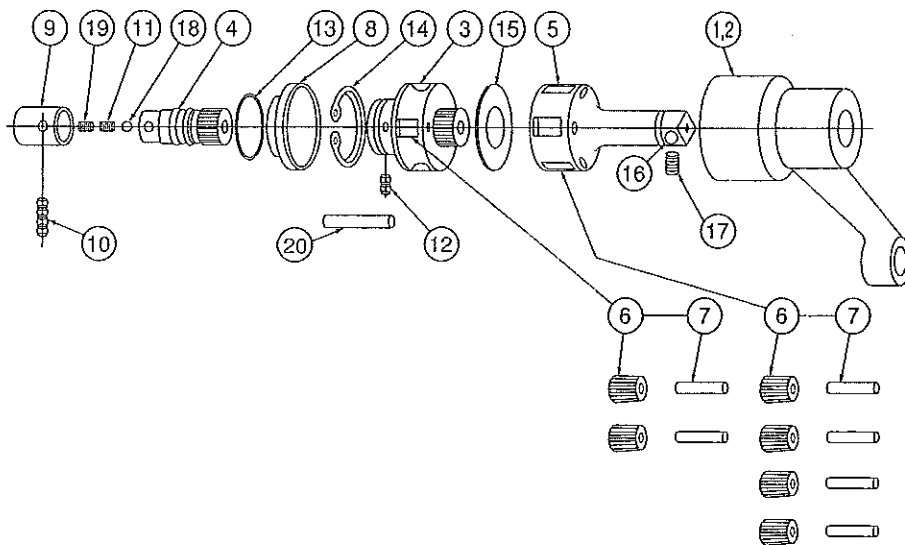
- ①主軸に41Nソケットを、確実に差し込んで下さい（袋ナットに使用する場合は、41Nソケットの中に21Nソケットを差し込んで下さい。）
- ②トラックのホイールナット（袋ナット）にソケットを差し込み、抵抗止めを隣のナットに差し込んで下さい。
- ③入力角にハンドルを差し込んで下さい。ナットを締める時はハンドルを縮めて、ナットを緩める時は、伸ばして使用して下さい。
- ④トラックの右側のホイールナット（袋ナット）は右ねじ、左側のホイールナット（袋ナット）は左ねじになっています。ナットを時計回転方向に回す時は、図Ⅰの位置に、反時計回転方向に回す時は図Ⅱの位置に、ハンドルの切替爪をセットして下さい。
- ⑤ハンドルを両手でゆっくりと、軸に対して**垂直に回して**使用して下さい。
- ⑥使用中は本機がホイールから抜け落ちない様に、**ホイール側に本機を押さえ付けて**作業して下さい。



## 6, 安全ピンの交換方法

- ・安全ピンが破損、変形した場合は、下記の手順で**指定の安全ピンと交換**して下さい。
- ①ピンポンチ等を使用して、横から安全ピンを叩き出して下さい。抜けにくい場合は、止めネジを少し緩めて、安全ピンを抜き取って下さい。止めネジを緩めすぎると、内部の圧縮コイルバネ、スチールボールが抜け落ちます。緩め過ぎないように注意して下さい。**もし抜け落ちた場合は、元の通り確実に組み付けて**下さい。
  - ②新しい安全ピンを確実に差し込んで、止めネジを締め付けて下さい。

## 7, 部品分解図



品番	品名	品番	品名	品番	品名
1	抵抗止め付き本体	8	カバー	15	リング
2	インターナルギア	9	入力角	16	スチールボール（球8）
3	取付歯車	10	安全ピン	17	圧縮コイルバネ
4	始動ギア軸	11	圧縮コイルバネ	18	スチールボール（球5）
5	主軸	12	六角穴付ボルト	19	止めネジ
6	遊星歯車	13	止めリング	20	連結ピン
7	固定軸	14	スナップリング		